

事務事業マネジメントシート(令和 4年度実績と令和 5年度計画)

令和 5年 5月11日更新

事務事業名		図書館施設維持管理事業				<input type="checkbox"/> マニフェスト関連 <input type="checkbox"/> 全庁横断課題関連 <input type="checkbox"/> 集中改革プラン関連			
総合計画体系	政策	3	教育の健康			所属部	教育委員会	課長名	牧野 淳一
	施策	10	生涯学習の推進			所属課	生涯学習課	担当者名	中田 玖美
	施策の柱	39	生涯学習施設(環境)の整備			所属班	生涯学習班	(内線)	1505
予算科目	会計一般	款 10	項 5	目 8	事業連番	10858	根拠法令		
終了、開始年度	<input type="checkbox"/> 4年度で終了 <input type="checkbox"/> 4年度から開始		事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 18 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (~ 年度)					

★事務事業の概要 (PLAN)

【事業の内容】	<ul style="list-style-type: none"> 西合志図書館：空調更新工事（R5：空調設計、R6：空調工事） 西合志図書館：エレベーター修繕工事 西合志図書館、ウィーブル図書館：移動棚修繕
【業務の流れ】	仕様書作成→競争入札の実施→完了検査
【主な予算費目】	施設修繕費、備品購入費
【意見や要望】	

1 現状把握の部 (DO、PLAN)

(1) 事務事業の目的と指標		新規・拡充区分
① 手段(主な活動) 4年度実績(4年度に行った主な活動)(DO)	① 手段(主な活動) 5年度計画(次年度に計画している主な活動)(PLAN)	
図書配送車および図書返却ポスト(楓の森小)を購入した。	西合志図書館の空調更新設計およびエレベーター修繕工事。西合志図書館・ウィーブル図書館の移動棚修繕。	
① 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	(単位)	予算の主な増減の理由
ア: 施設維持管理費用	円	R5より(11164)図書館システム維持管理事業と統合
イ:		
② 対象(誰、何を対象にしているのか) *人や自然資源等	② 対象指標(対象の大きさを表す指標)	(単位)
図書館利用者	ア: 利用者数	人
イ:		
③ 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)	③ 成果指標(意図の達成度を表す指標)	(単位)
より多くの利用者に安全・快適に利用してもらう	ア: 施設維持管理上不具合・トラブル件数	件
イ:		
*③成果指標設定の理由と5年度目標値設定の根拠		総トータルコスト
維持管理の事業のため不具合等の件数とした。		全体計画
経年により前年度目標と同程度とした。		～ 年度
		0

(2) 各指標・総事業費の推移		単位	2年度実績(決算)	3年度実績(決算)	4年度目標(当初予算)	4年度実績(決算)	5年度目標(当初予算)	6年度予定	7年度見込	8年度見込	
① 活動指標	ア	円	3,234,000	826,100	1,510,000	1,499,000	9,500,000	9,500,000	9,500,000	9,500,000	
	イ										
② 対象指標	ア	人	79,065	80,523	90,000	79,761	90,000	90,000	90,000	90,000	
	イ										
③ 成果指標	ア	件	8	1	0	0	0	0	0	0	
	イ										
投資入費量	財源内訳	国庫支出金	千円	1,650	413						
		都道府県支出金	千円	1,578							
		地方債	千円					3,200	3,200	3,200	3,200
		その他	千円								
		繰入金	千円								
	(A) 事業費計	一般財源	千円	6	413	1,480	1,499	6,214	6,214	6,214	6,214
		(A) 事業費計	千円	3,234	826	1,480	1,499	9,414	9,414	9,414	9,414
		(A)のうち指定経費	千円	0	0	0	0	0	0	0	0
		(A)のうち時間外、特別	千円	0	0	0	0	0	0	0	0
		人件費	正規職員従事人数	人	3	3	0	3	3	3	3
	延べ業務時間	時間	60	365	0	365	365	365	365		
	(B)人件費計	千円	236	1,427	0	1,389	1,454	1,454	1,454	1,454	
	トータルコスト(A)+(B)	千円	3,470	2,253	1,480	2,888	10,868	10,868	10,868	10,868	

事務事業名	図書館施設維持管理事業	所属部	教育委員会	所属課	生涯学習課
-------	-------------	-----	-------	-----	-------

2 評価の部 (CHECK)

*原則は4年度の事後評価、ただし複数年度事業は4年度実績を踏まえての途中評価

目標達成度評価	① 4年度目標達成度評価	<input checked="" type="checkbox"/> 達成した <input type="checkbox"/> 達成しなかった ⇒【理由】
	② 5年度目標達成見込み	<input checked="" type="checkbox"/> 目標達成見込みあり⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 目標達成は厳しい⇒【理由と対策】 適正な施設修繕を行う。
有効性評価	③ 成果の向上余地	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】 公共施設等総合管理計画に基づく、個別計画策定後、計画的な改修を実施することにより公共施設の適正管理が実現できる。ただし、施設及び設備の老朽化が進んでいるため、早期の対応が望まれる。
	④ 類似事業との統廃合・連携の可能性	<input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がある (具体的な手段、事務事業) <input type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】 類似する事務事業はない。
効率性評価	⑤ 事業費の削減余地	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 指定管理者制度の導入と公共施設のマネジメントを同時に進めることで経費削減の余地あり。
	⑥ 人件費 (延べ業務時間) の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 指定管理者制度の導入により、市として最低限の人件費 (モニタリング、大規模修繕等) であり削減の余地はない。
公平性評価	⑦ 受益機会・費用負担の適正化余地	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】 利用者が安全で快適に読書活動や情報収集をするための事業であり、公平・公正である。
役割分担評価	⑧ 行政の役割分担の適正化	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 役割分担は適正である ⇒【理由】 公共施設であり適正である。

3 評価結果の総括 (CHECK)

公共施設等総合管理計画に基づく、個別計画策定後、計画的な改修を実施することにより公共施設の適正管理が実現できる。ただし、施設及び設備の老朽化が進んでいるため、早期の対応が望まれる。

4 今後の方向性 (事務事業担当課案) (ACTION)

<p>(1) 今後の事業の方向性 (改革改善案)・・・複数選択可</p> <p><input type="checkbox"/>廃止 <input type="checkbox"/>休止 <input type="checkbox"/>目的再設定 <input type="checkbox"/>事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/>事業のやり方改善 (有効性改善)</p> <p><input type="checkbox"/>事業のやり方改善 (効率性改善) <input type="checkbox"/>事業のやり方改善 (公平性改善)</p> <p><input type="checkbox"/>現状維持 (従来通りで特に改革改善をしない)</p>	<p>(2) 改革・改善による期待成果 (廃止・休止の場合は記入不要)</p> <table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持																					
	低下																					
<p>(3) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題 (壁) とその解決策</p>																						